

## 働く起業家紹介

# 「命ある限り、0.01%の可能性も諦めない!! パワフルな企業家!!」

鈴木珈琲店 代表・鈴木 依子サン

落ち着いた情緒あふれる店内でお客様とスタッフの笑顔が絶えない喫茶店。「鈴木珈琲店」そこを経営しているのが、旅行中不運な転落事故で車いす生活を送っている鈴木 依子サンです。依子サンの第一印象は、とにかく明るく笑顔がすてきな方!! 依子サンの優しくて、でもどこか強さを感じる笑顔には会ってすぐ魅了されてしまうくらいです。(笑)

パワフルな性格で車いすダンスにも取り組んでいる依子さん。きっかけは、テレビで車いすダンスを知り、「私もやりたい!!」と強く魅了されたからだと。『一般の人が1%の可能性にかけるとしたら、車いすで生活している私にとっては0.1%くらいの可能性になってしまいますよね。けど、0%ではないじゃないですか。0.1%の可能性でも、可能性がある限り、何でも挑戦したいんです。』と強く語る依子さん。『やらない後悔だけはしたくないんですよね。』とも依子さんは自慢の笑顔で語られました。水曜定休日以外は、喫茶店に出て、お客様をもてなす依子さん。店内は、依子さんが趣味で集めた世界中のコーヒーカップやお皿、インテリアなどが飾られており、ゆっくりとしたBGMでお客様を「心の解放の旅」へ誘い込みます。『お客様に合った食器でコーヒーを飲んで欲しいんです。』と素敵なこだわりを持つ依子さん。リラックス出来る場所を提供するのが喫茶店の仕事。お客様のための努力は欠かしません。『従業員のスタッフの子も、なぜかいい子が集まってるよね。』と笑



顔で話す依子さんの傍には、素敵なお笑顔があふれるスタッフさん。「何時間もこの場に居たい。」と思えるお店でした。定休日は、車いすダンスのレッスンを受けています。「高度な技術を身に付けようと練習中に車いすから落ちてしまうこともあるのよね。」と笑っておっしゃる依子さん。フィギュアスケートの中継をテレビで見て、表現力につけるのも楽しみの一つだそうです。目標は「車椅子ダンスの世界大会出場!!」

そんなパワフルで、優しさにあふれる依子さん、障がいを抱える全ての方にメッセージを頂きました。「障がい者って壁を自分で作るよりも、人生を楽しむためには、確率の低い可能性でも、諦めず挑戦すること。なりたい自分がイメージ出来れば、人は頑張れるんです。それが人生円満の秘訣かな。」笑顔と優しさが光る依子さんと鈴木珈琲店のご繁栄、これからも応援したいと心から思いました。お元気で明るい依子さんに癒されたい方、ぜひ鈴木珈琲店に顔を出して見てくださいね。

## 働く障がい者紹介 仕分けのエキスパート！感謝の気持ちを忘れない！

株式会社 物語コーポレーション 総務部 伊藤佳範サン(39歳)



入社3年目を向かえ、大好きな旅行もほどほどに決意を持って仕事に向かう伊藤サン。成人性ジストロフィーを発症し指先の動作に不安を抱えるも元気に明るく答えて頂きました。その決意とは、現在パートナーとして勤務されていますが絶対に認められ正社員になりたい!と活き活きとはなして頂きました。

現在の仕事は店舗への郵便の発送や仕分け、パソコン検定3級を生かし従業員の寮を管理するポジションで頑張っています。よく考えればしなかったミスをしてしまうことが今の課題。しかし、ミスがあれば遠慮なく怒られる。職場は障がい者など関係なく接してくれている。そこがやりがいをもち、周囲に感謝の心を常に持ち続ける理由。

君のおかげで障がい者への考え方、見方が変わったと評価をされる伊藤さん。社内で君が一番大好き！

…と上司の男性にも好かれ、今年の宴会部長にも任命されたとか。

意見を活発に行い、周囲にも認められ、感謝の気持ちを忘れない伊藤サンに障がい者との壁はありませんでした。



### 夢はフォークリフトを造ること！

野口晶代サン(26歳) 発達 訓練の種類: キッチン



WAC 農園カフェで毎日のお弁当づくりに取り組む野口サン。かなりの量の野菜の下ごしらえや刻み、調理助手やあと片づけなど、ラッシュ時間内での作業をこなす日々。「目標は、製造関係の仕事につくこと。重機製造も興味があります。細腕ながら、逞しい！」

### 思い切りが必要。やるしかない！

渡辺聖一サン(41歳) 精神 訓練の種類: クラブハウス



現在、クラブハウスWANATHで、自主活動に取り組む渡辺サン。「主な活動はディリーWANATHの原稿書きや編集、クラブハウスの活動への理解を広めるビラ配りやエコ活動への呼びかけなどです。目標はMOSとヘルパー資格の取得。見違えるほどの笑顔で自己活性化！」

### 農園野菜とふれあい自分と格闘中！

藤原良江サン(28歳) 知的・精神 訓練の種類: 生活訓練



「WAC 農園で野菜の収穫や加工、草取りをしています。汗をかくことはとっても気持ちいい。最初の頃に比べると、今は色々できるようになりました。課題は感情のコントロール。「今は、自分と向き合いながら、人とうまくつきあっていけるよう、少し勉強しています。毎日が自分との闘い。頑張れ！」



**おかげさまで50年  
お菓子を通じて幸せを届けます。**  
ブラックサンダーのおなじみの…  
**有楽製菓株式会社**  
<http://www.yurakuseika.co.jp>

## Wacwac レポート

地球規模の自然と人間の生活、企業経済活動を考える最先端システムとエコプロジェクトの共存！！  
行ってきました！特別施設見学 「トヨタ自動車(株)エクスカーション」



トによる、完全無人化・効率化が行われていました。さらに、溶接で出た鉄粉は、建設用リサイクルとして使用されているとのこと。次に組立部門では、有名な「かんばん方式」が紹介されました。かんばん方式とは、その日の車種の台数・使用部品・個数をあらかじめ台車に乗せて、コンベアラインに運びます。そのため、余分な在庫やロスを無くすことの有効だとのこと。受注生産で行っていることも含め、ジャストタイミングの仕組みの一つのようです。ライン上では、「自働化」という発想があり、「自分の受け持ち工程には、ミスを無くすこと=次の工程の人をお客様と思いまさい」という意味とのことです。すべてにおいて、徹底しているのだと関心させられます。ユニークなものに、「提案制度」があつて、提案内容がいいと賞金が出るそうです。そういえば、工場内に「良い品、良い考」の大きな看板がありました。

トヨタ会館では、新車の展示や歴史、ハイブリッドカーの画像説明、演奏するロボットなど盛りだくさん。展示車にも自由に乗車でき、レクサスなど高級車は、ボタンだらけで飛行機のコックピットみたいで。昼食もデラックスなお弁当がいただけ、なんとも贅沢な内容でした。感謝感激！

トヨタの森では、ロッジでバイオマスの理解や、自然と人間の生活・企業活動の共生をアニメーション化したDVDを鑑賞。その後、里山のウォーキング。生態系と環境についての説明を受け、地球規模での、自然と人間の暮らしや企業の経済活動との調和を考えた活動の取り組みを感じさせられました。

最後に、プリウスの生産拠点である堤工場に到着。ここは、ソーラーパネルによる電気の発電に伴う二酸化炭素の削減、光触媒塗装による空気洗浄、工場内敷地の緑化など、「エコロジー」を主体にした工場とのことでした。光触媒塗装を施された壁は汚れ錆びもなく、驚かされます。また手入れが簡単な「TM9」という芝も使用されており、自然環境にやさしい工場づくりが印象的でした。

創意工夫や自然との融合は、これから時代、特に欠かせないものになっていくような気がします。100%を達成する事も大事ですが、それを求めるプロセスがもっと大切なことだと実感しました。それが、意欲や好奇心となれば、いいのかな。貴重な体験ありがとうございました！

■次回の施設見学ツアー報告は、第10回11月26日(金)実施の内容を予定します。是非、ご期待・ご協力ください。

## Wacwac レポート ズームイン『ハート・イン東三河』！

地域全体に理解を！こころの健康&障がい者への認識を皆で共有。



11月14日、こころの健康フェスティバル『ハート・イン・東三河』が田原市民文化会館で開催され、私たち、WACのメンバー・スタッフも総勢15名ほどで参加。9:00から、紹介パネルの設置やWAC 農園野菜の販売の準備にとりかかりました。10:00よりよいイベント開始です。様々な作業所や病院等の展示やバザーが行われ、人権問題の映画なども上映。

バザーでは、衣類や小物、CD、お菓子等の販売、断酒会の相談コーナーやパッチテスト、作品展示や、パンフレットの配布、ゲーム等のできる交流コーナーや、作業所の作業体験コーナーなどもあり、皆サン、興味深く観て回る様子が伺えます。WACでは、農園・クラブハウス・グループホーム・ワークステーションの活動展示や、コーヒー、野菜の実演販売が行われました。実際、初対面のお客さまに野菜の種類などを説明をしてみて、最初は緊張ましたが、だんだんやりとりが楽しくなってきますね』とメンバー。

13:00からはラジオでお馴染みのつばノイオリオサンのトークショーがあり、小高直子・荒井千里アナウンサーとの掛け合いの下、渥美出身の渡辺隼山にまつわる話や、方言についての面白い話、健常者と障がい者の歴史や、バリアフリーは実際、障がい者にならないとなかなか気付かない等々の話が和気あいあいと進められ、会場は明るい笑いに包まれました。ちなみにトークショーは満席で、立見も大勢。次回は、自分も来客側の立場で参加してみるのも楽しそうだ、と思います。

(記者メンバーH)



## 行ってきました

### 「第7回愛知県障がい者スポーツ大会」!!



困難を乗り越え、プレイすることがあったへの原動力なんだ！と感動の実体感。



10月25日(月)愛知県と名古屋市が共同で、精神障がい者スポーツの振興と社会参加、そして市民との交流の場として、互いの理解を深めるスポーツの祭典「第7回愛知県障がい者スポーツ大会」が、岡崎市体育館にて開催されました。

観客席には、各チーム製作の応援幕が、熱く力強い言葉で選手を迎えます。いざ試合開始。各チーム、とてもレベルが高い！とても障がい者とは思えない。やはり、役割分担がきちんと決まっており、それが上手く機能しているチームは強いですね。得点が入ると皆陣陣を組んで喜びを分かち合い、掛け声を掛け合い、次々に連打していく様子は、すごい！また、レシーブの安定さが点数の分かれ道だと発見。ボールをあきらめずに取りに行く姿や、勝っても負けても大きな挨拶の声は欠かさない。そして、必死にがんばっている選手の汗の輝きの中に真剣さが伝わり、その姿素晴らしい！と感じさせられました。「困難を乗り越え、プレイすることで意味があるんだナ」「この経験が社会へ復帰する原動力になるんだ！と信じたい」(メンバー記者感)。

共に熱声、世話を体验した1日でした！

### 編集後記

今回は、施設取材盛り沢山でしたが、特にトヨタの仕事システムと環境への対応などの徹底ぶりに、改めて感嘆させられました。また、X'マスに向けての洋菓子店特集も見逃せません！WAC 農園での有機野菜づくりも、そうですが、食文化や環境づくりが、健康の源であり、牽いては企業の認識に浸透し実践されていくことが次世代の未来を作るのは、とふと思われる今日この頃です。[雅]



### 思春期精神保健相談

#### ひきこもり・摂食障害などの心の悩みに応えます。

ひきこもりや摂食障害などの、思春期に起こりがちな心の問題を抱える方と家族を対象に、精神科医による相談を行います。

日時：12月15日(水)午後1時30分～3時30分

担当：4人／精神科医

場所：保健所・保健センター（中野町字中原「ほいっぷ」内）

申込み・問合せ先 豊橋市健康増進課  
TEL 0532-39-9145（予約制。12月13日まで）

#### 障がい児・者の「発語を促し学習能力を育てる」音楽療法セミナー

#### 療育児・障害者教育を志す方へ。

日本語のアクセントは、抑揚アクセントであり、言葉の中にふしがあり、どんな言葉でもわらべ歌のラ・ソ・ミの3語で繰り返し歌えば、発語（言葉）につながります。

実施日時：2011年1月29日(土)・30日(日)

両日 10:00～16:00の2日間。

対象者：障害児の両親・療育者・障害児教育を志す方・音楽療法実践者・児童デイサービススタッフなど

参加費：1000円(2日間)、先着順 30名

申込み方法：FAX、またはメールで。締切：1月15日。

申込み・問合せ先 一般社団法人発達支援協会

TEL 052-505-5255 / 080-6927-8247 (9:00～19:00)

## 人を 命を 社会を 潤わす

飲料、食品自動販売機のご用命は創業36年の実績持つ当社へ  
各メーカー取扱



本社 〒441-8157 愛知県豊橋市上野町字新上の79-1  
TEL 0532-45-9105

セブン-イレブン・カシムラ